

開講期	2025年度前期、2025年度後期			単位数	8.0単位
科目[授業]名	5918 映像制作研究			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	クラス指定			定員	
履修可能学年	3年/4年	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	前期(火曜4限、火曜5限)、後期(火曜4限、火曜5限)				
教室	E302(メディア室6)				
代表教員	飯田 基晴				
担当教員	飯田 基晴				
テーマと到達目標	自ら企画を考え、映像作品の制作に取り組みます。撮影や編集の技術を身につけ、自分や他者と向き合い、社会を捉える力を養うことを目指します。私が専門とするドキュメンタリーは、パーソナルな視点やジャーナリスティックな意識を持って人や事象を見つめ、「なぜ」「どのように」と探求する映像表現です。もちろん表現したいものがあればジャンルは問いません。あなたにしか作れない作品に取り組んでください。				
概要	3年次は映像制作の基礎を学び、チームでの作品づくりを経験します。4年次はそれらに加えて卒業制作に向き合います。前期後期ともにフィールドワークを実施し、夏季休暇にはゼミ合宿を行います。映像作品は、人に観てもらうことで完成します。ゼミ作品上映会で発表するとともに、相模原・町田の学生が作る情報番組「さがまちバンバン」や、各種映像コンクールへ応募してください。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	オリエンテーション				対面授業
第2回	相互紹介ワークショップ				対面授業
第3回	教員のショート・ドキュメンタリー鑑賞				対面授業
第4回	ビデオ撮影実習1				対面授業
第5回	先輩たちの作品鑑賞				対面授業
第6回	ビデオ撮影実習2				対面授業
第7回	ショート・ドキュメンタリー鑑賞				対面授業
第8回	ビデオ編集実習1				対面授業
第9回	短編映画の鑑賞				対面授業
第10回	ビデオ撮影実習3 90秒映画撮影1				対面授業
第11回	ビデオ編集実習2				対面授業
第12回	ビデオ撮影実習4 90秒映画撮影2				対面授業
第13回	90秒映画試写会/マイクの使い方				対面授業
第14回	ビデオ撮影実習5 インタビュー撮影				対面授業
第15回	インタビュー映像試写会				対面授業
第16回	OC映画製作ワークショップ準備開始/撮影技術特講				対面授業
第17回	企画書づくりを学ぶ				対面授業
第18回	ビデオ撮影実習5 90秒映画撮影3				対面授業
第19回	OC映画製作ワークショップ準備/台本づくりを学ぶ				対面授業
第20回	90秒映画試写会/卒制途中報告会				対面授業
第21回	OC映画製作ワークショップ準備				対面授業
第22回	照明講座				対面授業
第23回	OC映画製作ワークショップ準備				対面授業
第24回	学科関連動画の制作準備				対面授業

第25回	OC映画製作ワークショップ反省会／学科関連動画の制作準備		対面授業
第26回	学科関連動画の撮影		対面授業
第27回	合宿の班編成、準備		対面授業
第28回	卒制の途中報告会		対面授業
第29回	学科関連動画の試写会		対面授業
第30回	前期終了、夏季課題の告知		対面授業
第31回	後期開始 ゼミ合宿の振り返り、前期上映会の準備、宣伝		対面授業
第32回	夏季課題上映会／構成表づくりについて		対面授業
第33回	学科関連動画の制作		対面授業
第34回	学科関連動画の制作		対面授業
第35回	前期ゼミ作品上映会準備		対面授業
第36回	前期ゼミ作品上映会		対面授業
第37回	前期ゼミ作品上映会の反省会		対面授業
第38回	さがまちバンバン・企画プレゼン		対面授業
第39回	撮影技術特講		対面授業
第40回	さがまちバンバン・企画決定		対面授業
第41回	卒制中間発表会		対面授業
第42回	卒制中間発表会		対面授業
第43回	後期フィールドワーク		対面授業
第44回	後期フィールドワーク		対面授業
第45回	卒制&さがまち制作		対面授業
第46回	卒制&さがまち制作		対面授業
第47回	卒制&さがまち制作		対面授業
第48回	卒制&さがまち制作		対面授業
第49回	卒制&さがまち制作		対面授業
第50回	卒制&さがまち制作		対面授業
第51回	卒制&さがまち制作		対面授業
第52回	卒制&さがまち制作		対面授業
第53回	卒制&さがまち制作		対面授業
第54回	卒制&さがまち制作		対面授業
第55回	卒制&さがまち制作		対面授業
第56回	卒制&さがまち制作		対面授業
第57回	ゼミ内作品試写会		対面授業
第58回	ゼミ内作品試写会		対面授業
第59回	後期ゼミ上映会の準備		対面授業
第60回	後期ゼミ上映会		対面授業
成績評価の基準	出席状況、参加姿勢、完成作品、課題レポートを総合的に判断して評価します。		
履修にあたっての留意事項	<p>映像制作にはまとまった時間が必要なので、2限続きで行います。またリサーチ、撮影、編集など授業以外の時間に取り組むことも多くあります。そのため、取得単位は8単位です。ゼミの後にチームミーティングや卒制の相談を行うこともあるので、アルバイト等の予定を入れないでください。上記の授業計画は目安であり、皆さんと相談しながら変えていきます。カメラは学科所有のものを使い、編集はメディア室のMacか、各自が所有するパソコンで行います。</p> <p>映像制作は技術と経験が重要です。映像制作研究ゼミを志望している学生は、1～3年次にぜひ「映像制作基礎1,2」と「地域・同世代を撮る1,2」を履修してください。</p> <p>そして、さまざまな映画を観ることも大切です。「映像文化論1,2」と「映像と現代社会1,2」の履修も推奨します。</p>		

オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細	
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件	

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	SDカード(撮影用・64GB以上・1,000円～)、イヤホン(撮影・編集用・1,000円～)、ポータブルSSD(編集用・USB接続・1TB以上・exFATでフォーマット・10,000円～) ※初回授業時に詳細を説明します。		
教科書		教科書(ISBN)	
参考文献	「犬と猫と人間と いのちをめぐる旅」飯田基晴著/2010年/太郎次郎社エディタス 「大学生のための動画制作入門 言いたいことを映像で表現する技術」黒岩亜純・宮徹著/2017年/慶応義塾大学出版会 「今すぐ使えるかんたん Premiere Pro やさしい入門」阿部信行著/2023年/技術評論社	参考文献(ISBN)	